

第28回神戸市みちの懇談会（議事要旨）

日 時 平成28年3月17日 午後2時00分～4時00分

場 所 神戸市危機管理センター 本部員会議室

1. パブリックコメントの意見と市の考え方

／みちづくり計画（パブリックコメント時）からの主な修正点

○パブリックコメントの意見について

- ・ 今回の意見では、計画に対する意見を求めるという本来のパブリックコメントであるにも関わらず、個別問題の要望が8割を占めてしまっている。
- ・ 自分の住んでいる地域に関する意見は悪いことではなく、普遍的な問題提起をしている。意見を受け取るとは非常に大事である。
- ・ 今後、計画を広く周知する際は、ホームページで検索しやすくする等を、検討していただきたい。

○みちづくり計画に関する意見

- ・ 第4章の「みちづくり計画の評価と進行管理」において、「みちの懇談会」の説明が必要である。
- ・ 第2章の「つなぐ」において、「観光振興等の地域経済の活性化」と記すと地域経済の活性化は観光振興に限ったことのようにとれる。記載を工夫していただきたい。
- ・ このみちづくり計画は5年使用するが、現状が変わればその都度改定を行なってはどうか。計画が進行していることや、新たな問題の発生等もわかる。

2. みちづくり計画（概要版）について

- ・ 概要版は使用する場面や目的を考えた資料とする必要がある。広く市民の方に周知し、みちづくりについて考えていただく資料としては、将来像もなく地味である。
- ・ オールマイティな資料ではなく、ターゲットをしぼって何種類か作成してはどうか。本編のまとめという位置づけのパンフレットとしては、これで良い。
- ・ エリアにより、住んでいる世代等が異なるため、同じ「歩きやすいみち」の施策であっても、エリアによって表現を工夫してはどうか。
- ・ 言葉の重複が多く、読んでもわかりにくいいため、文章を減らし写真を増やす等してはどうか。
- ・ 行政用語が多いいため、「主な現状と課題」を「ここが問題」等の市民に向けたやわらかい言葉にしてはどうか。
- ・ 課題の写真だけではなく、将来像の写真を入れてはどうか。
- ・ 主要道路網図の用途地域の凡例を入れた方がよい。